

かかりつけ医と病院を結ぶ

東中病診連携室だより

平成 15 年 1 1 月 No , 3

東北中央病院水 - ムペ - ジ <http://www.tohoku-ctr-hsp.com/>



東北中央病院長 堀川秀男

《前立腺生検について》（泌尿器科紹介）

前立腺生検は、前立腺癌の確定診断をつけるための最終検査法です。直腸指診や超音波検査の所見、前立腺癌の腫瘍マ - カ - である前立腺特異抗原（ P S A ）の上昇など前立腺癌が疑われる場合に前立腺生検の適応となります。



具体的には、直腸を介してあるいは会陰部から生検針（ 1 8 G ）を前立腺内に刺し、組織を採取します。

以前は、直腸指診により「手探り」での方法が主流でしたが、当院では平成 1 3 年 5 月より経直腸エコ - ガイド下で前立腺生検を施行しております。この方法により、採取したい部位から正確に

組織を採取することができ、正診率が確実に向上しています。採取する生検本数は当初 6 本としておりましたが、平成 1 4 年 1 0 月より 1 0 ヶ所生検をスタンダードとしております。その結果、腫瘍体積の小さな早期癌を数多く発見することが可能となりました。

当院では、平成 1 3 年 5 月～平成 1 5 年 1 0 月までの 2 年 6 ヶ月間で 1 5 0 件の前立腺生検を行い、6 9 人の患者様に前立腺癌を見出しており、このうち 5 0 人の方が病期 B 2 以下の「早期癌」でした。この間、発熱をはじめ大きな合併症は全く発生しておりません。

検査は仙骨硬膜外ブロック下で行っているため、検査中に痛みを感じることはほとんどありません。検査時間は麻酔も含め平均 4 0 分程度を要します。検査後は、原則的に 1 泊入院していただいています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



（ 泌尿器科医師 ） 安 達 裕 一

（ 受付時間 ）

毎日： 8 時 0 0 分～ 1 1 時 3 0 分

急患もできるだけ迅速に対応いたします。

〒 9 9 0 - 8 5 1 0

山形市和合町 3 丁目 2 番 5 号

東北中央病院 病診連携室

電 話（フリ - ダイアル） 0 1 2 0 - 7 0 3 - 9 9 5

FAX（フリ - ダイアル） 0 1 2 0 - 1 6 8 - 9 9 0